

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	366
		決裁期日	令和 8 年 5 月 2 8 日
名 称	令和 8 年度第 1 回介護保険事業運営協議会・地域包括支援センター運営協議会		
日 時	令和 8 年 5 月 28 日（木） 15 時 00 分から 16 時 00 分		
場 所	保健福祉総合センターかみん 1 階多目的ホール		
出席者	大場会長、水島委員、村上委員、檜野委員、谷口委員、大村委員、羽賀委員 前原委員、角波委員、三好課長、新井主幹、加藤施設長 赤石主任介護支援専門員、田中主査、森主査、瀬川主事、梅津保健師 (株) ぎょうせい 莫根研究員(ZOOM 参加) 計 1 8 名		
内 容	令和 8 年度第 1 回介護保険事業運営協議会・地域包括支援センター運営協議会を開催しました。内容については下記のとおりです。 ○委嘱状交付 村上委員（令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日） ○事務局職員自己紹介（異動関係） ○大場会長あいさつ 議題 1. 令和 7 年度介護保険事業の運営状況及び令和 8 年度事業計画について(資料 1) 別紙資料 1 について新井主幹より説明。 【大場会長】居宅サービスにおける短期入所の利用率が低いが要因について分析されているか。 【田中主査】前年度と比較し、農業従事者の繁忙期における利用はあるものの、全体として利用者が減少したと考えられる。 2. 在宅福祉サービスについて（資料 2） 別紙資料 2 について新井主幹より説明。 3. 令和 7 年度地域包括支援センター活動報告及び令和 8 年度活動計画について（資料 3） 別紙 3 について加藤施設長より説明。		

内 容	4. 第 10 期高齢者保健福祉計画介護保険事業計画策定について（資料 4） 別紙資料 4 について新井主幹より説明。 【谷口委員】第 10 期計画策定に向けた住民アンケートについて、社会の変遷に伴う前回（第 9 期策定期）からの変更点はあるか。 【新井主幹】国で示されている調査票に基づいて作成を行っているので大きな変更点はない。 【加藤施設長】上富良野町の地域性もあるため、別途ヒアリング調査も実施することを検討している。 【檜野委員】アンケート調査の回収率はどうか。 【莫根研究員】ニーズ調査については 67%、在宅介護実態調査については、実際に認定調査員が行うため 100%の回収率であった。 5. その他 【加藤施設長】上富良野町包括支援センターより「認知症にやさしいまちづくり」として、認知症に対する理解を深め、認知症予防を目的とした交流活動について広く周知をお願いしたい。 【三好課長】第 10 期計画策定に向けラベンダーハイツの今後の方向性についても委員の皆様からご意見をいただきながら進めて行きたい。また第 10 期計画策定のタイミングに合わせ在宅福祉サービス料の見直しを検討する。 【大村委員】乗り合いタクシーについて朝 9 時からの運行は不便であるとの声を聴く。行政として対策を考えてほしい。 【三好課長】乗り合いタクシーについては、総務課の管轄であるため情報共有を行う。 【檜野委員】ラベンダーハイツの今後のあり方について、広域で協議を行い方向性を示してほしい。 【三好課長】富良野市、中富良野町など圏域における相互の施設間の利用者受け入れ体制等、連携・連動体制を築いていきたい。
-----	--